

PRESS RELEASE

学校及び保育所等の給食における食材価格高騰への対応について

諸物価が高騰する中、福岡市の学校や保育所の給食で使用する食材の価格も上昇傾向にあります。

コロナ禍にある保護者の経済的負担を増やさずに、給食の質の維持を図るため、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、給食食材の価格高騰に対応いたします。

※ 予算の補正が必要であるため、議会に諮りながら進めます。

概要

1 市立学校：給食食材料費の価格高騰相当分を追加で予算措置

〈参考〉給食を実施する学校数、児童生徒数

小学校：144校 約83,000人

中学校：69校 約38,000人

特別支援学校：7校 約2,000人

2 保育所等：給食食材料費の価格高騰相当分を助成 (今年度と前年度の材料費の差額を助成)

○助成期間：令和4年4月～令和5年3月

○対象施設：保育所、認定こども園、地域型保育事業所、
認可外保育施設 等

※対象施設数：627施設

児童数：約43,000人

【問い合わせ先】
保育所等に対する助成について
こども未来局子育て支援部運営支援課
課長 道脇
電話 092-711-4240 内線2210

【問い合わせ先】
学校給食に関すること
教育委員会教育支援部給食運営課
課長 杉本
電話 092-711-4641 内線3680